

平成〇〇年寄附分

市町村民税  
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

提出日を記入してください

捺印してください。

平成 〇〇 年 〇 月 〇〇 日 吉見町長 殿	整理番号	
住所 〇〇県〇〇市〇〇1234番地	フリガナ	ヨシミ タロウ
	氏名	吉見 太郎 <b>（印）</b>
電話番号 0123-45-6789	個人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3
	性別	男 女
	生年月日	男・大 昭 平 50 . 12 . 31

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における個人を識別するための番号の利用等に関する法律（マイナンバー法）で定められた個人番号をいう。）を記載してください。

太枠内の項目を全て記入して下さい。

個人番号（マイナンバー）を記入してください。

規定による寄附金、下の欄に必要な事項を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けるための事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合には、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

寄附をした年月日と寄附金額を記入してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成〇〇年 〇月 〇〇日	100,000 円

2. 申告の特例の適用

「確定申告をする必要のない」方が、ふるさと納税による寄附をした場合のみチェックをしてください。

申告の特例の適用を受ける場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。①及び②に該当する場合は、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である



(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。

その年にワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックしてください。

申告の特例の適用を受ける場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。①及び②に該当する場合は、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である



(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

住所・氏名を記入してください。

(切り取らないでください。)

平成 〇〇 年 寄附分	市町村民税 道府県民税	寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書
住所 〇〇県〇〇市〇〇1234番地	受付日付印	
氏名 吉見 太郎 殿		

受付団体名